

格致によりて 人と社会の未来を拓く

国立大学法人



福井大学

UNIVERSITY OF FUKUI

2025年度版

みんなで作る エコキャンパス





福井大学とISO14001認証

ISO14001とは

ISOとは、スイスのジュネーブに本部を置く非政府機関 International Organization for Standardization (国際標準化機構) の略称です。ISO14001という規格では、あらゆる組織が自発的に、環境関連法規の順守の下、自ら汚染の予防を含めた環境目標を定め、それを組織的に実現し、さらに継続的な改善を行う仕組み(環境管理システム)を構築し運営することを求めています。なお、ISO9001は、品質管理及び品質保証のための国際標準規格であり、本学医学部附属病院も取得しています。

福井大学のISO14001認証



福井大学は、2003年に文京キャンパスにおいて国立大学で初めてISO14001の認証を取得しました。その後附属学校園、松岡キャンパス(附属病院除く)に認証を拡大し、継続的な推進・改善に取り組んでいます。長年に渡ってPDCAサイクルを取り入れることで、光熱水量や廃棄物排出量の削減、教職員・学生の環境意識の向上、ひいては持続可能な社会への貢献につながっています。



福井大学の環境方針と環境目標

環境方針

クリーンなキャンパスと地球のために
環境方針

1. 基本理念

福井大学は、地球環境問題が現下の最重要課題の一つであるとの認識にたち、常に環境との調和と環境負荷の低減に努める。また、地域に根ざした大学として、地域環境の保全や改善に向けた教育・研究を積極的に展開する。

2. 基本方針

1. 本学における教育・研究及びそれに伴うすべての活動から発生する地球環境に対する負荷の低減に努め、更に、それを通じて心身の健康を図る。
2. 地球環境や地域環境の保全・改善のための教育・研究を継続的に推進するとともに、地域社会との連携による環境保全・改善プログラムに積極的に参画する。
3. 環境関連法規、条約、協定、及び自主基準の要求事項を順守する。
4. この環境方針を達成するために、環境目標を設定し、すべての利害関係者が互いに協力し合いこれらの達成を図る。
5. 環境マネジメントシステムを確立するとともに、環境監査を実施し、これを定期的に見直し、継続的な改善を図る。

福井大学は、常に環境との調和と環境負荷の低減に努め、地域環境や改善に向けた教育・研究を展開するという理念のもと、5つの基本方針を定めた環境方針を掲げています。またこの環境方針を踏まえ、5つの環境目標を定めています。これらは教員、職員、学生が一丸となって取り組むことで実現できるものです。大学生活の中で一人ひとりがこれらを日頃から意識し、みんなでエコキャンパスを作っていきましょう。

環境目標

1. 地球環境負荷の低減(エネルギー使用量の抑制)
2. 教育・研究を通じた環境活動(環境汚染防止技術の開発等)
3. 関連法規・自主基準の要求事項の順守
4. 地域社会との連携
5. その他の環境活動(環境美化、環境活動の推進等)

一人ひとりができることは？

福井大学では、教育・研究活動によって毎日たくさんの資源を消費しています。その中に潜むムダを見つけて、一人ひとりが意識し、行動する習慣を身につけましょう。

資源を大切にしよう

電気を節約する

大学の電気使用量

なんと 年間およそ ※1
15,200MWh!



お金に換算すると…
約3億3,000万円分!

ACTION

- ☑ 使用していない講義室、居室、研究室等の照明および空調を切る
- ☑ 使用していない機器や家電の主電源OFF
- ☑ 上2階、下3階への移動は、エレベーターではなく階段を利用する



水を節約する

大学の水使用量

なんと 年間およそ ※1
96,300トン!

プール(25m)に換算すると…



× 約200杯分!

ACTION

- ☑ 不要な水は出しっ放しにしない
- ☑ トイレではトイレ用擬音装置を利用する



紙を節約する

大学のコピー用紙使用量

なんと 年間およそ ※1
40トン!

木に換算すると…



× 約770本分!

ACTION

- ☑ コピー機を使用する時は、両面印刷、集約印刷を心がける
- ☑ 無駄なコピーはしない



※1 文京キャンパス+松岡キャンパス(附属病院除く)の過去5年間の平均値で算出



ごみを減らす

大学生活の中で必ず発生するごみは、私たちの手を離れたあと焼却や埋め立てによって大気汚染や二酸化炭素の増加、海岸や森などの自然破壊へと繋がっていきます。またごみの処分には多くの費用がかかります。ごみ問題が世界的に深刻になっている今、少しでもごみを減らすことが喫緊の課題になっています。

大学のごみの量



なんと 年間およそ
248トン! ※2

ごみ収集車(2トン)に換算すると...



× 約124台分!

※2 文京キャンパス+松岡キャンパス(附属病院除く)の過去5年間の一般ごみの平均値で算出

ACTION 1 そもそもごみをつくらない Reduce

- 無駄な買い物はしない
- マイ箸、マイ水筒を持参する
- 余分な包装を断る
- 不要なレジ袋は受け取らない
- マイバックを持参する



生協の売店では
レジ袋の削減にご協力ください

ACTION 2 繰り返し使う Reuse

- 不要になったものは、欲しい人に譲る
- まだ使えるものは修理して長く使う
- 繰り返し使える容器(リターナブル容器)を選ぶ



大学生協で販売されているお弁当を買ったら、
容器のリサイクルに協力しましょう



コテバックのお弁当



食べ終わったら、
汚れたフィルムははがして捨てる



容器はレジまたは回収BOXへ



× 10個で110円分の商品が買えるよ!

リサイクル容器(コテバック)とポイントカードを持って生協の受付に行くと、1個につき1つスタンプを受け取ることができます。スタンプを10個ためると110円分のficチャージ券として利用できます。コテバック回収率が年々下がっていますので、ぜひご協力ください!



再生センターでペレットに
加工され、再び製品になる

ACTION 3 捨てる時は分別する Recycle

☑ まずは正しいごみの分類、廃棄方法を知る

 <p>燃えるごみ</p>	<p>■生ごみ ※水分をよく切ってください。</p>  <p>■紙くず ※ティッシュペーパー、紙コップ、菓子箱等。</p>  <p>■布類 ※小さく40cm角位に切ってください。</p>  <p>■木くず ※直径3cm以内、長さ30cm以内に切ってください。</p> 
 <p>燃えないごみ</p>	<p>■金属類</p>  <p>■ガラス・陶器類 ※割れて危険なものは、新聞紙等に包むか丈夫な袋に入れて「キケン」と表示してください。</p>  <p>■スプレー缶・カートリッジボンベ ※中身を使い切って、必ず穴をあけ、別に袋に入れて廃棄してください。</p> 
<p style="writing-mode: vertical-rl;">資源ごみ</p>	<p>■プラスチック製容器包装 ※お菓子袋、お弁当パック、ラップ、ラベル、トレイ類、ボトル類。</p>  <p>■文具・日用品類 ※ボールペン、定規、バケツ、プランターなど</p> 
	<p>■アルミ缶、スチール缶類</p> 
	<p>■飲料ビン、食料ビン、調味料ビン類 ※フタは別途分別して廃棄してください。</p> 
	<p>■清涼飲料水、調味料などのペットボトル類 ※キャップは生協の専用BOXへ、ラベルはプラスチック製容器包装に分別して廃棄してください。</p> 

 中身が残っているものは必ず取り除き、軽く水洗いして出してください。

☑ 捨てる際に必ずごみの分別表示を確認する

学内には、各所に分別ごみ箱が設置されていますが、分別表示の通りに捨てられていないごみがたくさんあります。これでは、本来資源となるはずのものが再利用できなくなったり、不純物を取り除くための手間と費用が余計にかかったりしてしまいます。ごみを捨てる際には、必ず分別ゴミ箱の表示を確認し、正しいごみ箱に捨てるよう心がけましょう。

学内の分別ごみ箱の例



(文京)教育系1号館1階
男子トイレ入口



(文京)生協の食堂入口



(松岡)福利棟入口

注意

カップラーメンの汁を流しに捨てないで!



カップラーメンを食べた時、残った汁や残菜を流しに捨てるのはやめましょう。流しに捨てると、残菜や油分で配管が詰まる、排水検査で基準値超過になるなどのトラブルの原因になります。

カップラーメンの汁は、生協の飲み残り回収ボックスに捨てるか、ティッシュペーパーや新聞紙等に吸わせて燃やせるごみとして捨てましょう。



(文京)生協の
飲み残り回収ボックス

そのほかに

車の利用を控えましょう

環境保全・健康増進・構内交通環境の改善のために公共交通機関(電車・バス)や自転車、徒歩等での通学をこころがけましょう。

お得なカー・セーブ運動への
参加者募集中!



—— 環境保全 ——

電車やバスは、CO₂排出量が1/10から1/3で、地球にやさしい乗り物です。

—— 健康増進 ——

健康づくりのために普段より1日プラス10分歩くなど、体を動かしましょう。

—— 構内交通 ——

学内の駐車場は慢性的に不足しています。許容範囲なら、自動車以外で通学しましょう。

大・募・集!!

学生ISO活動のアイデアおよび参加者募集

大学で出来る環境活動をみんなで考え、実践しませんか？

① 環境ISO活動のアイデア募集

学生目線の新しい環境活動をご提案ください。

〈過去の採用事例〉

ごみ分別表示、節電の呼びかけ、自転車修理講習会など

たくさんのご応募
お待ちしております!

② 環境ISO活動の参加者募集

実際に活動してみたい方、大募集します！（経費の補助あり）

環境ISO内部監査員養成研修講座 受講者募集

環境ISOとは何か、環境保全のために何をすればいいのかを一緒に学習しませんか？

日 程 / 2025年6月予定

YouTubeによる動画配信

対象者 / 教職員（全構成員）・学生

受講料 / 無料

プログラム / ISO14001概要と規格要求事項、監査の概要と監査の手順



● 修了証書の発行があります。（履歴に書き込み可能）

● 年1回実施の環境ISO内部監査に参加できます。

● 定員になり次第募集を終了します。

※状況により、記載内容が変更になる場合があります。

▼ 詳しくは各キャンパス担当までお問い合わせ下さい。

発行 国立大学法人 福井大学
編集 福井大学環境マネジメントシステム実施専門部会
事務局 福井大学環境ISO事務局（環境整備課）

[文京キャンパス]

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号

TEL.0776-27-8407 FAX.0776-27-8921

E-mail isofukui@ad.u-fukui.ac.jp

[松岡キャンパス]

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

TEL.0776-61-8634 FAX.0776-61-8182

E-mail ems@med.u-fukui.ac.jp

福井大学ホームページ「施設と環境」

<http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/>

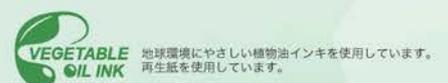




クリーンなキャンパスと地球のために



福井大学文京地区、松岡地区(附属病院除く)、
二の宮地区、ハツ島地区は、環境ISO14001の
認証を取得しています。



地球環境にやさしい植物油インキを使用しています。
再生紙を使用しています。